

日中友好のしんぶん

# 大阪と中国

●編集・発行

特定非営利活動法人

大阪府日本中国友好協会

〒543- 大阪市天王寺区大道5-4-6  
0052 大阪スカウト会館2F

TEL06(6770)0080 FAX06(6770)0707

●発行日 2015年5月1日 No.236

●定価 200円

宛先：大阪府日中(jcf@mail.infomart.or.jp)

<http://www.kaigisho.com/jcf>

題字は王个移氏



4月4日 大阪華僑總會とお花見会（一部の参加者と）



3月30日 上海対友協との友好交流備忘録の調印式



3月4日 中国でよく売れている月刊誌「知日」の日本語ダイジェスト版の発行で来阪した若き編集長・蘇静さん（左から5人目）、アートディレクター・馬仕睿さん（右から3人目）、主筆の毛丹青氏（中央右）と神戸外大の学生との交流会

## 5月30日(土) 第15回通常総会を開催

- 主な内容●
- ◇第15回通常総会 事業報告・事業計画案
  - ◇友好交流レポート ◇地区協会NEWS
  - ◇会員消息

NPO法人 大阪府日本中国友好協会

## 第15回通常総会のご案内

平素は格別のご協力、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会は、第15回通常総会を下記の通り開催いたします。今年は戦後70周年、協会創立65周年、また大阪府—上海市及び江蘇省との友好交流都市締結35周年にも当たります。私共は民間の立場で、一層の日中友好促進に努めたいと思っております。

ご多忙とは存じますが、お誘い合わせて多数ご出席下さいますようにご案内申し上げます。

2015年4月吉日

特定非営利活動法人 大阪府日本中国友好協会  
会長 谷井 昭 雄

●と き：2015年5月30日(土) 13:30～18:45

●と ころ：リーガロイヤルNCB 3F「楓の間」 TEL:06-6443-2251

大阪市北区中ノ島6丁目2番27号 中ノ島センタービル内

13:30～15:00

### ◆第15回通常総会 3F「楓の間」

- 議案：第1号議案 2014年度事業、決算報告  
第2号議案 2015年度事業計画(案)、予算(案)  
第3号議案 役員改選について  
第4号議案 事務局の組織及び運営について

15:30～17:00

### ◆記念講演 3F「楓の間」

講演 「訪日の時代における  
中国若者の知の拡散力」

毛 丹青氏 作家、神戸国際大学教授  
「知日」(中国で発売の月刊誌)主筆

\*参加費：会員無料、非会員 500円  
多くの皆様のご来場を歓迎します。

..... \* .....

17:15～18:45

### ◆創立65周年記念祝賀会 2F「淀の間」

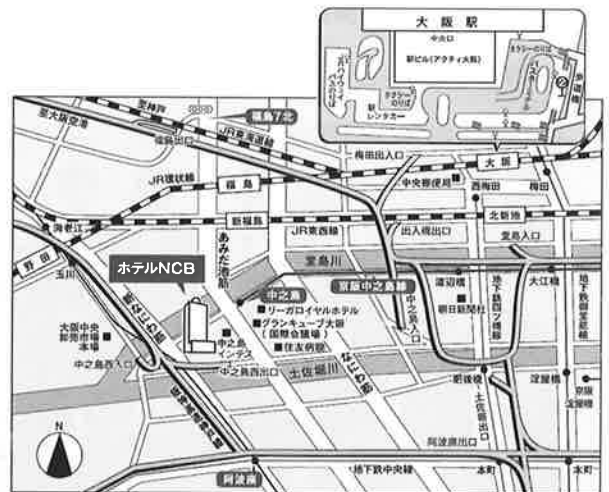
会費：6,000円

\*立食形式、会員以外の方もお誘い下さい。

今回、参加費は5月22日(金)までに同封の郵便振込用紙または銀行振込みにてお願い致します。

- ・三菱東京UFJ銀行 梅田新道支店 普通5355039
- ・三井住友銀行 南森町支店 普通526559

《会場地図》



#### ■アクセス

##### ●電車で

京阪電車中ノ島線「中ノ島」駅下車2番出口より徒歩3分  
地下鉄千日前・中央線「阿波座」駅下車9番出口より徒歩7分

##### ●リーガロイヤルバスで

JR大阪駅からリーガロイヤルホテル下車西徒歩3分

\*ご出欠にかかわらず、同封のハガキまたはメール、FAXで5月22日までに、ご返事をお願い致します。

ご家族の会員の場合は、代表の方のみに案内をお送りしておりますが、併せてご記入ください。ご欠席の場合は、必ず委任状に署名、捺印くださるようお願い致します。

# 2014年度 事業報告

## はじめに

日中関係は昨秋の安倍首相と習主席の握手によって、ようやく緊張関係から未来へ向けての明るい扉が開かれる期待が持てるようになってきました。

昨年の当協会にとって大きな出来事は、第14回日中友好交流会議が2日間に亘り大阪の地で両国合わせて400名が集まって盛大に行なわれ、大きな成果をあげたことです。

会員の皆様の積極的な参加と行動によって無事に成功裡に終えることができました。こうした活動の積み重ねが「以民促官」の力になり、私達の活動の存在意義があるのだと改めて感じました。府日中の今後の運営にも資するところがあったと思います。

また中秋明月祭も地元における日中の協力と交流の絆が一層深まり、回を重ねて盛況さが増してきました。

府下の各地区協会でも様々な活動が展開されました。守口門真日中友好協会の設立準備も交流会議を契機に進められました。府日中は各地区協会との関係強化を通じて、より広く、まとまった活動に取り組んでまいりました。

## I. 主な事業の報告

### ① お花見会 4月6日

毛馬桜之宮公園にて関西在職中国人交流協会の皆さんと初めて共催でお花見大会を開催。当協会から19名参加、在職の多数の若い中国人と交流をした。

### ② 「日中友好交流写真展」開幕式 4月18日

大阪華僑総会と共催で、大阪市と上海市の友好都市提携40周年記念行事として4月18日に大阪市役所本庁ホールを皮切りに市内各所で開催した。

### ③ 通常総会・記念講演・レセプション 5月31日

5月31日(土)リーガロイヤルNCBホテルで第14回通常総会を開催。

総会後の記念講演では同志社大学教授、元朝日新聞編集委員の加藤千洋氏が「ポスト改革開放時代の中国一習近平・李克強政権はどう動く一」と題して、分かり易くお話をされ、会場を埋めた120名の聴衆に感銘を与えた。

懇親レセプションでは、谷井会長から9月の友好交流会議についての話があり、劉毅仁総領事のご挨拶をはじめ、大阪府知事、上海市対友協からの祝辞が代読された。和やかな雰囲気の中、大いに歓談し、盛り上がった。



## 活動日誌

2014年4月～5月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
2014年4月	06 お花見会 (関西在職中国人と共催)		
	15 監査・本部委員会	15～30 「中国の子供達と風景」東久継さん写真展	14 関西ブロック会議
	17 運営委員会・評議員会		
	19 文化茶話会 (谷井会長)	18 日中友好交流写真展	
	22 2014年度第1回理事会	開幕式 (大阪市役所本庁)	
	24 枚方市日中総会 (戸毛)	21 PM2.5 講習会 (JCC)	
	30 「大阪と中国」発送		
5月	17 文化茶話会 (吉澤宏始氏)	08 大阪JC (中村理事長) と交流	
	20 本部委員会	11 創価学会青年部催し (谷井会長)	
	22 阪南市日中総会 運営委員会		
	25 岸和田市日中総会	22～29 同済大学訪日団	25 京都府日中総会
	31 第14回通常総会・講演・懇親会		29 全国本部 理事会

④ 第14回日中友好交流会議 9月22～23日

9月22日、今宮戎神社の福娘さんに先導され両国代表、来賓が入場し、開会式が中国側132名、日本側182名の合計314名が参加してリーガロイヤルホテルにて開催された。

両国団長の日中友好協会・酒井哲夫副会長、中国人民対外友好協会・謝元副会長、来賓の大阪府・松井一郎知事、中国大使館・王暁渡公使の挨拶の後、基調報告を日中友好協会・宇都宮徳一郎副会長、中日友好協会・王秀雲副会長が行なった。

昼食を挟んで、交流会議では初めてとなる日中経済懇談会も開催され、谷井昭雄会長、王秀雲副会長の挨拶にはじまり懇談が行なわれた。

午後からは3グループに分かれての分散会となり、日中双方からそれぞれの地での民間交流の実情や困難、疑問点などについての忌憚のない発言が続いた。

夜の懇親会には日中合わせて約400名の参加者となり、会場は溢れんばかりの大盛況。

1部では日中双方の歌や踊り、金光高校チアリーダーの元気な演技を楽しんだ。

2部として谷井会長、謝元副会長の挨拶の後、19名の皆さんで「鏡割り」をし、田中清剛・大阪市副市長による乾杯の発声の後、大阪名物の屋台も出て

楽しく舌鼓を打ちつつ大いに語り合った。

23日(火)午前は初めての試みとして、「環境対策、日本の経験」というテーマで大阪府の事例を中心として、藤田正憲・大阪大学名誉教授が記念講演を行なった。日中双方の参加者にとっても分かり易い有意義な内容となった。

また交流会議史上初めて共同宣言という形で「大阪宣言」を全国の会長でも最も若い熊取町日中の林雅清会長と林敦子夫人が、日中両国語で読み上げて会議を終了した。



⑤ 関西在職中国人と国慶節晩餐会 9月28日

府日中16名、上海魯迅記念館からも3名参加し楓林閣に合計150人以上の大盛況。

⑥ 『中秋明月祭 大阪2014』 10月11～12日

第6回中秋明月祭が史跡難波宮跡で開催され約2万人の来場者を集めた。3年目となった当協会合同ブースでは北摂地域、堺の各出展地区協会は積極的な販売に取り組んだ。ステージでは大阪三島紫岳会が詩吟を披露した。関西在住の華僑・華人、留学生らと大いに交流も深めることができた。



2014年6月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
6 月	04 交流会議第1回実行委員会	01 堺 太極拳の集い	03 日中経済貿易センター総会
	07 吹田市日中総会	06 大阪府議会日中友好親善議員連盟記念講演・懇談会(谷井会長)	13 女性委員会30周年記念(増田華与氏出席)
	08 大阪三島日中総会	11 大阪日中総会懇親会	18 全国本部総会
	河内長野市日中総会バスツアー		
	14 熊取町日中サロン(藤井)		
	17 八尾市日中・堺日中 総会		
	20 第2回実行委員会	20 藤尾さん偲ぶ会	
	21 文化茶話会(櫻井賢一氏)	28 高橋樺子コンサート	
	22 豊中市日中・高槻市日中 総会		
	27 藤井寺市日中総会		

⑪ 中国語スピーチコンテスト大阪府大会 10月26日

第32回全日本中国語スピーチコンテスト大阪府大会を大阪スカウト会館3Fで開催。高校生4名含めて22名のエントリーとなった。



⑧ 忘年会 12月15日

太閤園「ガーデンホール」にて114人が出席して盛況に開催した。第1部はシルクロード歌舞団によるシルクロードの歌と踊りを楽しみ、第2部の宴会では総領事館から劉毅仁総領事をはじめ5名、また交流会議でお世話になった多くの皆様にも参加いただいた。豪華多様な景品を巡っての抽選会では、大いに盛り上げました。最後に東久継さんが撮影された日中共通カレンダーをプレゼントし、好評のうちに終了しました。



⑨ 文化委員会『文化茶話会』を6回開催

4月19日 谷井昭雄氏

「生誕120年 松下幸之助との思い出」

5月17日 吉澤宏始氏 「日中貿易の65年」

6月21日 樫井賢一氏 「道になった男—孔子—」

7月19日 小林明雄氏 「日中友好的象征樹

神木、杜仲でつくる日中友好の橋」

11月15日 林 雅清氏 「日中仏教比較

—お寺と僧侶の今昔—」

3月28日 はらだおさむ氏 「徒然中国のあれこれ」

⑩ 2015日中新春互礼会 1月15日

約250名が参加して開催 (P.12 参照)

⑪ 女性委員会「勉強会」 2月21日

戸毛敏美先生を講師に開催 (P.12 参照)

⑫ 総領事館で19府県市日中と座談会 3月11日

⑬ 上海市人民対外友好協会との交流 3月29~31日

2015年度友好交流備忘録の締結 (P.13 参照)

○関西ブロックでの交流

1) 関西ブロック協議会 7月23日、2月14日

2) 関西ブロック女性交流会 12月8日

○会議

\* 理事会 4月、8月、2月 3回開催

\* 評議員会 4月17日

\* 地区協会会長会議 7月24日、3月19日

\* 運営委員会、交流会議実行委員会 都度開催

\* 運営委員会、本部委員会 毎月開催

○機関紙「大阪と中国」 4回発行

5月1日号、9月1日号、交流会議特集号、新年号

○ホームページの活用

スピーチコンテストの応募等で有効活用

2014年7月~8月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
7月	01 池田市日中総会	05 神戸中華会館イベント(藤井)	23 関西ブロック
	04 第3回実行委員会	08 関経連と交流会議打合せ	30~8/02 全国本部代表団北京へ
	17 第4回実行委員会	12 上海で落語の会	
	19 文化茶話会 (小林昭雄氏)	18 明月祭実行委員会	
	20 熊取町日中総会	27 着物着付け選手権	
	24 地区協会会長会議	天翔楽団 守口コンサート	
	25~8/11 交流会議ご協力企業訪問		
8月	04 第5回実行委員会		
	19 第6回実行委員会	22 明月祭実行委員会	
	28 第7回実行委員会	29 明月祭出店・協賛広告申込締め	
	30 2014年度第2回理事会 「大阪と中国」発送		

## II. 地区協会の主な活動

### 1) 池田市日中友好協会

- ① 5月22日～29日 同済大学ホームステイ  
学生13人、先生2人を受け入れ、交流
- ② 7月1日 総会、レセプション 不死王閣  
「創立35周年記念誌」発行
- ③ 10月3日 講演会  
講師：元蘇州市人民政府外事弁公室処長・葉其増氏 テーマ：「中国人から見た中国そして日本」  
普段聴けない中国の実情及び歴史等々の講演。
- ④ 11月21日～24日 日中韓友好囲碁交流会に参加  
(訪問先 蘇州市、張家港市、昆山市)  
池田市チームは喜多理事を団長とした10名
- ⑤ 12月7日 「餃子&おせち料理教室」  
池田コミュニティセンター調理実習室にて日中相互の新年を迎えるにあたってのお祝いの「食」を通じての文化交流。本格的な中国茶席も講師のもと美味しく、楽しく体験した。
- ⑥ 12月30日～1月2日 第36回寒山寺除夜の鐘迎春の旅(蘇州・上海) 総勢8名の訪中団  
元名誉会長・藤尾昭氏の石碑がある寒山寺境内にて献花の実施等々、盛りだくさんの日程。友好都市・蘇州市の外事弁公室のあたたかいサポートのもと、3泊4日の友好の旅を開催。
- ⑦ 2月26日 「新年の集い2015」池田商工会議所  
総勢70名の参加者。余興として、詩吟の師匠たつみ正博さんによるお手本のもと「楓稿夜泊」を参加者全員で吟じた。

### 2) 枚方市日中友好協会

- ① 4月4日 定期総会(28名)と第20回親睦ゴルフコンペ(14名)
- ② 5月18日 小さな善意による日中友好の集いに

参加 1名

- ③ 7月24日 関西外国語大学孔子学院中国留学生との交流茶話会 21名
- ④ 9月20日 第3回「中秋節月見交流会」関西外大孔子学院との共催  
日本舞踊、野点、和服の着付けを通して日本文化を紹介 参加250名超
- ⑤ 9月22日 上海市長寧区市民代表団(5名)との歓迎懇親会 27名
- ⑥ 9月27日 北京語言大学芸術団特別公演に参加  
関西外大中宮キャンパス 8名
- ⑦ 10月4日 第15回ひらかた多文化フェスティバルで中国留学生による舞踊「惊鴻舞」と太極拳を披露、中国茶の提供と中国雑貨の販売 500名超
- ⑧ 10月20日 関西外大孔子学院5周年式典・祝賀会  
学院の設立、雲影に顕著な功績があった団体として感謝状を受けた 5名
- ⑨ 10月25日 蘇州大学に日本語教師として派遣されていた薄井清治・陽子先生の「帰国報告・ねぎらいの集い」に有志が参加 60名
- ⑩ 1月27日 新年会(32名)・第21回ゴルフコンペ(12名)
- ⑪ 2月22日 中国の家庭料理を楽しむ会(中国語を学ぶ会主催)に参加 8名

### 3) 八尾市日中友好協会

- ① 5月28日 三役会議 八尾商工会議所 7名
- ② 6月17日 平成26年度定時総会  
西武百貨店八尾店8階バンケットルーム 16名  
定時総会後の懇親会 ちゅうか彩園 28名
- ③ 8月11日 理事会 八尾商工会議所 7名
- ④ 9月24日 上海市嘉定区訪問団歓迎夕食会  
料亭「山徳」 24名
- ⑤ 10月24日 嘉定区青少年交流団歓迎夕食会

2014年9月～10月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
9月	03 交流会議 企画・総務・運営会議 10 第8回実行委員会 16 第9回実行委員会 22～23 第14回日中友好交流会議 大阪開催 28 関西在職中国人と国慶節共催	05 明月祭実行委員会 阪大中秋晚会  26 総領事館 国慶節 29 大阪華僑総会 国慶節	22～23 第14回日中友好交流会議
10月	03 交流会議協賛企業訪問 11 中秋明月祭 大阪2014 26 中国語スピーチコンテスト大阪大会 29 守口門真日中打合せ(谷井会長・藤井) 31 「大阪と中国」特集号発送	10 総領事館 明月祭前夜祭 11～12 中秋明月祭 大阪2014 20 関西外大孔子学院(谷井会長)	06 長岡京日中40周年

- ちゅうか彩園(西武百貨店八尾店8階) 30名
- 料亭「山徳」 22名
- ⑥11月27日 嘉定区友好訪問団歓迎夕食会  
料亭「山徳」 14名
- ⑦1月21日 平成27年新春懇親会

**4) 高槻市日中友好協会**

- ①4月6日 「桜の花見会」(青年部) 新川沿い  
参加(中国人19人、日本人10人)
- ②6月22日 定期総会 現代劇場 59人
- ③8月2日～3日 高槻まつりに出店(青年部)  
桃園小学校 スタッフ20名参加
- ④10月11日～12日 中秋明月祭に出店参加 4人
- ⑤9月23日 「第16回日中友好ビアパーティ」  
交流会議に参加の常州市・陶欣氏を迎え賑やかな雰囲気溢れるパーティ  
高槻京都ホテル 51人
- ⑥11月1日 第3号「高槻日中だより」を発行  
文字大きくカラー写真に 理事3人
- ⑦11月16日 「第4回中国料理教室」  
劉忠金氏の指導 クロスバル高槻 最高25人
- ⑧2月1日 春節の集い  
中華料理店・桃莉 24人
- ⑨3月15日 「第3回日中友好ボウリング大会」  
全員に賞品、ラウンドONE 青年部、25人参加
- ◎中国語教室 通年 126人  
講座コース(入門、初級、中級)と会話コース  
(初級、中級) クロスバル高槻

**5) 堺日中友好協会**

- ①6月7日 総会、堺姉妹都市協議会懇親会  
ホテル・アゴーラリージェンシー堺
- ②10月11日～12日 中秋明月祭に出店参加  
史跡難波宮跡

- ③11月25日 国際ふれあいの集い・堺  
ホテル・アゴーラリージェンシー堺

- ④12月14日 インターキャンプ堺  
堺日中の担当で公募の中学生21名  
浜寺青少年センター

- ⑤2月17日 会員の集い「春節を祝う」  
70人の参加者が集い盛大に開催 楓林閣 堺東

- ◎中国文化講座  
・中国語講座 ・太極拳入門編

**6) 岸和田市日中友好協会**

- ①5月25日 第28回定期総会  
野田町会館 会員15名館
- ②9月18日 第1回交流サロン  
中国人大学生に日本文化の紹介「煎茶を楽しむ」  
実施 野田町会館 13名
- ③10月18日 中国音楽の夕べ 参加者28名  
ジャミラ・ウライムさんとシルクロード・ロー  
ラン歌舞団のウイグルの歌と踊り開催  
Café のでて
- ④10月24日 第2回交流サロン 参加者10名  
第2次大戦時中国大連にて幼児期を過ごした上  
野嵯恵子氏に話をして頂いた。野田町会館
- ⑤11月3日 ミカン狩り 29名  
観光農場 洋光園 総領事館から9名の参加が  
あり秋の日射しの中ミカン狩りを楽しんだ。
- ⑥忘年会 12月6日 割烹わさび 16名
- ⑦12月6日 第3回交流サロン 参加者22名  
浙江省で事業をされている会員の岸光義氏  
の話聞いた。野田町会館
- ⑧2月7日 春節の集い 野田町会館 36名
- ⑨2月13日 泉州市民マラソン出場選手歓迎交流  
会 グランドホール 市内の三団体共催で開催

2014年11月～12月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
11月	06 女性委員会 於：尼崎都ホテル	01 日本障害者芸術団 於：あましん	04 全国本部 理事会
	15 文化茶話会(林雅清氏)	08 道教講演会 於：ハルカス	
	20 運営委員会	13 JCC 60周年記念パーティー	
	23 松原市日中総会(藤井)	16 関西留学生音楽祭	
	26 大阪府上海事務所長表敬訪問	21～24 池田市姉妹都市囲碁交流	
12月	06 豊中市日中「紹興周恩来記念館」 (谷井会長、藤井)	06 総領事館「新疆の日」	08 関西女性委員会 於：明石
	15 府日中忘年会 於：太閤園	18 中日観光交流懇親会	
	18 運営委員会	教育室 忘年会	
	26 「大阪と中国」新年号発送	21 西日本新華僑華人忘年会	

され当協会より4名が参加

- ◎機関紙「你好」5回発行
- ◎理事会 8回実施
- ◎泉州地区日中友好協会意見交換会出席
- ◎第14回日中友好交流会議参加
- ◎阪南市日中友好協会春節お祝いの会 3名参加

池田泉州銀行淡輪寮 47名

- ◎ハイキング 年2回実施 23名
- ◎機関紙「星星」229号～240号 毎月発行 12号
- ◎理事会 259回～270回 毎月開催 12回
- ◎泉州地区日中友好協会活動 5回

### 7) 河内長野市日中友好協会

- ①6月8日(日) 定時総会及びバスツアー 18名  
総会は宇治の萬福寺に向かうバス車中で開催。
- ②9月7日(日) 日中友好中秋節 20名  
地元自治会の代表を招待し開催。会場は台湾文化連盟所有の如来会館、3名の中国朋友が手塩にかけた水餃子やサラダ、揚州拉麺に舌づつみを打った。
- ③10月26日 高野街道祭りで豚まんを販売  
地元中国朋友3人娘の遠慮のない呼び込み(?)と蒸し上げ部隊の連携が効を奏して、完売。

### 9) 熊取町日中友好協会

- ①4月6日 花見旅行 難波宮蹟と住吉大社 8名
- ②5月10日 「廣瀬省三氏を偲ぶ会」とサロン 13名
- ③6月14日 講演会とサロン 12名  
講師：大阪府日中事務局長 藤井秀幸氏  
テーマ：欧州・原点としての古代ローマ
- ④7月20日 第19回総会 15名  
場所：熊取町交流センター煉瓦館  
記念講演会 講師：本会会長 林 雅清氏  
テーマ：生活の中の仏教一日中比較を通して一懇親会：場所「四川料理 辣王」
- ⑤9月27日 講演会 10名  
講師：本会副会長 武内孝之氏  
テーマ：万葉集のなかの異国(4)  
遣新羅使の歌と遣唐使の歌(下)
- ⑥10月25日 サロン(茶話会) 5名
- ⑦11月29日～30日 秋の一泊旅行 6名  
高知市内観光と、高知県日中の皆様と交流
- ⑧12月7日 忘年会 貝塚市「萬豊林」 11名
- ⑨1月24日 講演会 8名  
講師：本会会員 畢 金全氏  
テーマ：旅行は、世界を救う
- ⑩2月1日(日) 春節餃子パーティ 20名  
砂川維豪・以令夫妻と共に餃子作りを楽しんで

### 8) 阪南市日中友好協会

- ①5月22日 第24回定期総会  
泉州池田銀行淡輪寮 32名
- ②7月6日 岬町国際交流サークル「夏祭り」  
淡輪海浜会館 5名
- ③9月8日 中秋節(大阪市立大留学生による踊り) 宝樹寺(通称化石寺) 41名
- ④10月5日 阪南市秋祭りを楽しむ会  
阪南市役所、寿司割烹「山吉」 20名
- ⑤12月27日 天翔楽団定期演奏会  
クレオ大阪西ホール 7名
- ⑥12月26日 忘年会 新生寿司 18名
- ⑦2月22日 春節お祝い会(落語会)

2015年1月～2月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
2015年1月	15 日中新春互礼会 於：ニューオータニ	04 大阪府鍼灸師会新年会(日根野)	
	21 八尾市日中新春懇親会(戸毛)	07 連合大阪 新春の集い(清水)	11 中国語スピーチコンテスト
	22 運営委員会	14 公明党新春年賀会(梶本)	18 京都府日中新年会(大藪、江原)
	23 豊中市日中新年会	15 大阪日中新年会	21 全国本部 理事会・会長会議
	27 枚方市日中新年会(戸毛、藤井)	17 関西日中平和友好会(藤井)	新年会
	28 上海市投資促進 表敬訪問	23 明月祭代表者会議	
2月	07 岸和田市日中春節(谷井会長、藤井)	25 大阪大学留学生イベント	
	17 堺日中春節(藤井)	12 中国大使館新年会(谷井会長)	12 全国本部(谷井会長)
	19 運営委員会	16 大阪府ご来局 打合せ	14 関西ブロック 於：大津
	2014年度第3回理事会	20 日中交流会 於：駅前第2ビル(藤井)	
	21 女性委員会勉強会(戸毛敏美氏)	27 関西日中平和友好会	
	高槻市日中春節(清水)	美食の饗宴(総領事館)(藤井)	
22 阪南市日中春節(梶本副会長、藤井)			
26 池田市日中春節(谷井会長、藤井)			



- ⑪ 3月14日 サロン 7名  
 泉州地区協会交流会と20周年記念行事の検討  
 通年活動：◎中国語講座 ◎中国人留学生などに  
 日本語指導 ◎機関誌『悠悠』発刊

10) 松原市日中友好協会

- ① 3月19日 手料理を囲んで楽しむ料理交歓会  
 ② 7月10日 中国人による中国料理セミナー  
 ①②とも、松原三宅公民館  
 ③ 11月23日 第19回 定例総会 松原図書館  
 第13回 中国映画観賞会と展示会  
 ⑤ 2月22日 神戸 孫文記念館見学 神戸舞子

11) 豊中市日中友好協会

- ① 5月31日～6月5日 上海魯迅記念館  
 田中潤治会長への魯迅研究会名誉客員研究員の  
 認証状授与式に参列。参加120名、当協会3  
 名、大阪府日中2名、福山市日中1名  
 ② 6月22日 17回定期総会開催 36名  
 新入会員歓迎懇親会開催 52名 来賓11人、  
 会員41人(内新会員10名) ホテルアイボリー  
 ③ 6月25日 魯迅記念館より3名の代表団の訪問  
 を受け、愛知大学で開催の魯迅と日本友人展に  
 支援の要請を受け協力。その後大阪に於いて三  
 義塚の視察顕彰と会員との歓迎懇親会開催。  
 千里阪急ホテル 14名  
 ④ 11月11日 上海道教学会会長以下3名  
 当協会の招きで来阪、千里阪急ホテルで懇親会。  
 ⑤ 12月6日 紹興周恩来記念館  
 曾館長他2名、当協会の招きで来阪、豊中市  
 長の出迎えを受け三義塚を視察。その後周恩来  
 と関係のある京都市など視察。懇親会には谷井  
 会長他45名出席。ホテルアイボリー  
 ⑥ 12月20日 創立15周年記念誌の発行  
 ⑦ 1月23日 新春の集い ホテルアイボリー  
 総領事館及び40名。新入会員2名の紹介。  
 ⑧ 2月21日 岡山県出身の先人を学ぶツアー  
 ⑨ 3月22日～3月26日 北京ツアー  
 (⑧⑨は地区協会NEWSに掲載)

12) 吹田市日中友好協会

- ① 6月8日 第15回通常総会・懇親会  
 サニーストンホテル 37名  
 ② 9月19日～24日 中国視察交流旅行 北京、蘭  
 州、天水、西安 中日友好協会表敬 蘭州吹田  
 友人之家発足 13名  
 ③ 9月22日～23日 日中友好交流会議参加  
 ④ 10月22日～23日 中秋明月祭に骨董市を出店  
 ⑤ 10月25日～26日 西日本中国留学生との1泊2  
 日研修交流会  
 吹田市自然体験交流センター 130名  
 ⑥ 12月6日 忘年会 轟眞屋 17名  
 ⑦ 2月13日 中国総領事館幹部を招き新春懇談会  
 かに道楽江坂 21名  
 ⑧ 3月21日 第9回火鍋大会  
 総領事館教育室大ホール 30名  
 ◎「吹田日中だより」第12～15号発行  
 ◎大阪大および関西大中国人留学生春節祭・端午  
 祭に招待され参加 3回

13) 藤井寺市日中友好協会

- ① 6月27日 第8回通常総会  
 ② 9月14日 藤井寺市民祭り(太極拳演舞)  
 ③ 3月29日 クッキングコミュニケーション  
 (共催：藤井寺市国際交流協会)

14) 大阪三島日中友好協会

- ① 6月15日 親子で手作り餃子を作り食する会  
 摂津市コミュニティプラザで開催  
 ② 10月11日～12日 中秋明月祭  
 辻紫岳文化担当理事を中心に「書道吟と詩吟  
 のコラボレーション」を行い、晴天の中会場か  
 ら盛大な拍手と声援をいただいた。  
 ③ 11月29日～30日 「日中友好青少年書画展」を  
 摂津市コミュニティプラザで江蘇省徐州市の生  
 徒さん30人から絵画作品を、摂津、茨木等から  
 200点を超える書道、絵画の作品が展示され、  
 3日間で延べ500人を超える市民が子供たちの  
 作品を鑑賞。

2015年3月

月	府協会活動	交流・華僑・総領事館など	本部・関西・関連事項
3月	19 運営委員会 地区協会会長会議 25 南大阪太極拳表敬訪問 28 文化茶話会(はらだおさむ氏) 29 上海訪問(日根野理事長、藤井)	04 「知日」日本語版発表会 07 アジア市場経済学会(戸毛、藤井) 11 総領事館 座談会	

# 2015年度 事業計画 (案)

## 「2015年 友好の高まりをめざして」

昨年、第14回日中友好交流会議が大阪の地で盛大に行なわれ、大きな成果をあげました。日中関係は漸く、緊張関係から未来へ向けての扉が開かれる期待が持てるようになってきました。2015年は、戦後70周年、当協会創立65周年を迎えます。

本年は誠意と信頼の心を持って、根気よく互惠発展のための友好の道を一歩ずつ前進していく年です。このことは日中だけの問題ではなく、世界平和につながるものであるという信念をもって、民の交流を通じ、その絆を深める活動を力強く進めて参ります。

当協会として、本年度は特に次の点に注力する。

- I) 大阪の友好都市である上海市、江蘇省への訪問団の派遣で交流を深める。
- II) 地元の中国人・留学生との交流を深める。各地区協会との関係強化。
- III) 会員中心の活動を積極的に行ない、会員の増強と組織の力を更に高める。

## 大阪府日中友好協会の活動

### (I) 重点活動

#### 1) 訪中団の派遣

- ① 5月の南京城壁保存修復20周年記念事業  
大阪府女性委員会、関西ブロック訪中団
- ② 今秋(10/下～11/初頃)に大阪府日中独自の訪中団を派遣する。  
大阪府—上海市・江蘇省友好提携35周年
- ③ 大学生訪中団の編成・派遣  
本部の大学生訪中団連携、大阪府日中からの派遣(5月27名、10月)

#### 2) 中秋明月祭 大阪2015

本年も当協会は主催団体の一つとして参画。  
地区協会と共に、府日中一体となって、また一般の市民・団体の参加も得て、地元の中国人との友好交流を深める。

テーマ：友好・共生(検討中)

日時：10月10日(土)～11日(日)

場所：史跡 難波宮跡

実行委員会：委員長 胡士雲氏  
(西日本新華僑華人联合会 前会長)

#### 3) 地区協会の事業に積極的に協賛

### (II) その他の活動

- 1) 「文化茶話会」の継続実施(毎月第3土曜)  
会員相互の交流、非会員も歓迎、入会勧誘
- 2) 中国語スピーチコンテスト大阪府大会
- 3) 日中友好親善ゴルフ大会(5月21日)

- 4) 地元の華僑華人との交流推進  
花見大会(4月5日)、ビアパーティー等
- 5) 女性委員会
- 6) 青少年書画展への協賛

### (III) 上海市人民対外友好協会との事業推進

2015年友好交流備忘録の調印

### (IV) 江蘇省をはじめ、中国各地との友好交流の協力推進

江蘇省とも友好交流備忘録の調印

## 大阪府日中友好協会の運営強化

- 1) 個人会員に加え、法人会員の増強を通じ、より強い組織づくり(法人部会新体制)
- 2) 財務体質の強化で、会員に魅力ある行事を実施
- 3) 専門委員会の活動強化

## 全国本部の2015年事業計画(案)

### 1) 交流事業の促進

- 南京城壁保存修復協力20周年記念事業  
5月14日・15日に南京において江蘇省対友協、中日友好協会と20周年を祝う行事
- 各種代表団の派遣と受け入れ  
経済、女性及び青年等の訪中代表団の派遣
- 日中友好大学生訪中団(1団100名程度)  
2団派遣(5月、10月)。受入れ中日友好協会



## 上海市、江蘇省との2015年度友好交流備忘録



### 大阪府日中友好協会・上海市人民対外友好協会 2015年度 友好交流備忘録

大阪府日本中国友好協会（以下“大阪府日中”）は上海市人民対外友好協会（以下“上海対友協”）と長期にわたり日中友好事業の発展に力を注ぎ、豊富多彩な交流活動を展開した。両協会は、それぞれの交流で大きな成果を収め、同時に、双方の理解と友好を深めた。

今年は大阪府と上海市との友好都市締結35周年にあたる。2015年に、これまでの交流の成果を基礎に、より実質的な内容のある友好交流活動を展開し、両地における友好発展のために緊密に協力し合い、引き続き新たな貢献を確認した。

双方は、2015年の交流項目について友好的な協議を行い、以下のとおり合意に達した。

#### 一、友好相互訪問

双方、及び大阪府下の各地区協会は友好代表団を相互に派遣し、両地での友好交流の協力をさらに強める。大阪府日中は下半期に代表団を上海に派遣し、大阪府と上海市の友好都市締結35周年記念活動に参加する。

#### 二、経済、技術、都市防災、社会福祉交流

双方は両地での経済貿易、省エネ・環境保護、都市防災、社会福祉等の領域での交流・協力を積極的に推進する。

#### 三、文化、教育交流

双方は互いに文化、青少年交流団を派遣し、両地での文化、教育の発展を共同で促進する。今年は大阪府日中元理事長・雨宮礼三生誕100周年に当り、大阪府日中は上海対友協と共同で記念活動を上海で行なう。

#### 四、スポーツ交流

双方は武術太極拳、サッカー、囲碁等のスポーツ交流を展開する。

#### 五、科学技術イノベーション交流

双方は科学技術イノベーション分野での協力を強め、両地での先進的のものづくり等の分野における交流を積極的に推進する。

本合意の署名後、交流項目に追加、変更がある場合は、双方が別途協議するものとする。

大阪府日本中国友好協会 上海市人民対外友好協会  
理事長 日根野 文三 副会長 周 亜軍

2015年3月30日

### 大阪府日中友好協会・江蘇省人民対外友好協会 2015年度 友好交流備忘録

大阪府日本中国友好協会（以下“大阪府日中”）は江蘇省人民対外友好協会（以下“江蘇省対友協”）と長期にわたり日中友好事業の発展に力を注ぎ、豊富多彩な交流活動を展開した。両協会は、それぞれの交流で大きな成果を収め、同時に、双方の理解と友好を深めた。

双方は、2015年に、これまでの交流の成果を基礎に、より実質的な内容のある友好交流活動を展開し、両地における友好発展のために緊密に協力し合い、引き続き新たな貢献を確認し、2015年の交流項目について友好的な協議を行い、以下のとおり合意に達した。

#### 一、友好相互訪問

本年は、大阪府と友好交流35周年であり、双方、及び大阪府下の各地区協会は友好代表団を相互に派遣し、両地での友好交流の協力をさらに強める。また、本年5月に南京にて開催予定の「南京城壁修復20周年」記念事業成功に向けて相互に連携して取り組みを行なう。

#### 二、南京城壁修復20周年記念事業

南京城壁修復事業20周年を迎える本年、大阪府日中は記念活動に積極的に参加する。

#### 三、高齢介護、社会福祉分野交流

双方は両地での、高齢介護、社会福祉等の領域での交流・協力を積極的に推進する。

#### 四、文化・芸術、スポーツ、教育交流

双方は、両地での文化・芸術、スポーツ、教育の発展を共同で促進する。

#### 五、経済、観光、人材交流

双方は、経済、観光、人材交流を共同で展開する。

尚、本合意の署名後、交流項目に追加、変更がある場合は、双方が別途協議するものとする。。

大阪府日本中国友好協会 江蘇省市人民対外友好協会  
代表 日根野 文三 代表 徐 龍

2015年3月6日



## 2015年 日中新春互礼会 250名が参加して盛大に

1月15日、ホテルニューオータニ大阪にて、日中経済貿易センターと当協会の共催による2015年日中新春互礼会を開催した。

主催者を代表して谷井会長は挨拶の中で、「昨年9月に開催した日中友好交流会議では中国側からも高い評価を頂いた。国と国とがさまざまな課題を抱えていても、国民と国民の絆の大切さ、直接会って話し合えば必ず通じるということがよくわかった。『以民促官』と言うのはおこがましいかもしれないが、そういう気概を持って皆様とお互いの発展のために尽力していきたい」と述べた。

劉毅仁中国駐大阪総領事は来賓挨拶の中で「中日関係の改善の道のりがようやく見え始めた。『国の交わりは民の相親しむにあり』という古い言葉がある。2年間も困難な状況であったにも拘わらず、皆



中国駐大阪総領事館から劉毅仁総領事ら7名の参加

様は中日民間交流を推進してきた。2015年を迎えるに当たり、中日関係の更なる改善に努力していきたい」と述べた。続いて大阪府の小西禎一副知事が「皆様の長きに亘る友好交流にける熱い想いが日中の関係改善を後押ししている。今年は大阪府と江蘇省、上海市との交流が35周年を迎えるので、多方面で交流を進めたい」と挨拶された。

最後に、日中経済貿易センターの村山敦会長が乾杯の発声をされ、和やかな雰囲気の中、交流した。

## 女性委員会主催『勉強会』 戸毛敏美副会長を講師に



女性委員会の主催で戸毛敏美先生を講師に2月21日、「歴史問題は13億中国人民の“感情問題”という意味は何か」というテーマで勉強会がスカウト会館で29名が参加して開催されました。

まず川上和・女性委員長挨拶があり、11月6日の女性委員会での戸毛先生のお話をもっと多くの方に聴いてもらおうとの趣旨で今回の勉強会開催となったとのお話があり、戸毛先生が翻訳された分厚い労作を基にお話があり、帰ってからの宿題もあり、考えさせられる有意義な内容となった。

## 2014年度第3回理事会開催 日根野文三氏が理事長に選任される

2月19日、第3回理事会が開催され、理事長に日根野文三氏が選任され、総会実施要項の承認や2015年度の活動について議論がされました。

## 19府県市日中と総領事館の座談会

3月11日、西日本19府県市の日中友好協会代表(34名)と大阪総領事館との座談会が、孫忠宝副総領事の挨拶で始まり、協会代表から昨年の活動状況の報告と今後の活動を展開していくアイデア等について意見が述べられ、質疑や意見交換が行われた。その後の昼食懇親会には谷井会長も参加した。



## 日根野新理事長らが上海市を訪問 2015年度友好交流備忘録を締結

3月29日～31日、日根野理事長と藤井事務局長が上海市人民対外友好協会との2015年度友好交流備忘録の調印のため、上海を訪問しました。

29日は上海魯迅記念館を訪問し、記念館の張嵩平氏の案内で参観しました。

30日は午前中に宋慶齡陵園を訪問し、今年生誕100周年となる大阪府日中元理事長の雨宮礼三氏と夫人、内山完造ご夫妻のお墓に献花をしました。

陵園側からは、記念館の増築に際して、雨宮氏の資料提供の依頼を受けました。これから広く会員、関係者の皆様にもご協力をお願いしたいと思います。今秋には当協会として訪中団を計画しており、その折にお渡しできればと考えています。

午後から上海市人民対外友好協会と今年度の交流について打合せを行ない、夕刻に2015年度友好交流備忘録に日根野文三理事長と周亜軍副会長が署名しました。今年は大阪府と上海市の友好都市締結35周年にあたり、これまでの交流の成果の上に、より実質的な内容のある友好交流活動を展開することで一致しました。31日は大阪府上海事務所を訪問した後、帰国の途につきました。



調印後、握手する日根野理事長と周亜軍副会長



宋慶齡陵園にある大阪府日中元理事長・雨宮礼三夫妻のお墓(上)と内山書店・初代日中友好協会理事長・内山完造夫妻のお墓(下)に献花をしました

## 地区協会会長会議 3月19日



2014年度2回目の地区協会会長会議を3月19日、大阪スカウト会館3階会議室で開催した。谷井会長、日根野理事長からの挨拶の後、通常総会について、特に役員改選へのご確認、2015年度の事業計画(案)、府下15番目の地区協会として設立される守口門真日中友好協会の設立趣意書と設立式典について、また5月に予定されている各訪中団の内容と募集要項、ゴルフコンペ、今年の中秋明月祭についてなど幅広い討議を行なった。

## 大阪華僑総会とお花見会

4月4日、国交正常化40周年記念植樹をした大阪城公園狛犬前に10時半集合。当協会評議員の伊関要氏から狛犬についての説明を聞いた後、大阪城の桜、桃を花見しながら歩き、錦城閣にて懇親会を行なった。総領事館から王軍副総領事ら3名が参加。葉衛陽さんの二胡演奏もあり、日中合わせて50名近くが花見会を楽しんだ。



狛犬について説明する伊関さん

## 『文化茶話会』3月、4月開催

～ちょっとティータイムしませんか？～



3月28日 はらだおさむ氏

3月28日、はらだおさむさん(当協会相談役、元関西日中関係学会会長)をお招きし、「『徒然中国』のあれこれ」と題して講演をしていただきました。初めに中国映画の巨匠チャン・イーモーが女優コン・リーと8年ぶりにタッグを組んだ『妻への家路』についてのお話から、80年代の上海について、「6・4」のこと、温故知新など 商社マン、日中経済交流のコンサルタントとして、また中国と中国人をよく知る文化人として訪中歴二百数十回に及ぶはらださんの豊富な体験と中国への思いに溢れる貴重なお話をうかがいました。



4月25日 劉中耀氏

大阪華僑総会会長・劉中耀氏の2度目となる講演が4月25日に行なわれました。前回は昨年2月に「華僑について」話をして頂き、大好評でした。

今回は戦後70年にあたることもあり、「在日126年の家庭に生まれた中国人の戦後70年」についてご自身の経験に基づいてお話していただきました。

### 『文化茶話会』 6月20日

講師：見本 重宏氏 関西日中平和友好会会長

演題：「私の戦後70年と日中友好について」

場所：大阪スカウト会館 3階会議室

## 月刊誌「知日」の若き中国人たちと日本の大学生が交流



中国で若者向けによく売れている月刊誌「知日」の日本語ダイジェスト版の発売に合わせて、主筆の毛丹青先生、編集長の蘇静さん、アートディレクターの馬仕睿さんが来阪し、3月4日ジュンク堂でのトーク&サイン会の後、日本の大学生らと交流しました。

主筆の毛丹青先生には5月の総会後の記念講演で講師にお招きしています。多くみなさまのご参加をお待ちしています。

主筆の毛丹青先生には5月の総会後の記念講演で講師にお招きしています。多くみなさまのご参加をお待ちしています。

## 中国禅芸文化赴日本交流団が表敬訪問

4月3日、中国6省市から24名の仏教関係の交流団が当協会を表敬訪問しました。一行は4月2日から10日まで日本各地の寺院を訪問し、日中の仏教交流と中国では明の時代から衰退した禅宗について学ぶ目的で来日されました。こういう訪日団の受入れは当協会でも初めての経験でした。



2015年度 第1回評議員会開催 4月9日

2015年度 第1回理事会開催 4月21日

# 守口門真日中友好協会設立式典開催 4月8日

## ——府下15番目の地区協会誕生——



挨拶をする原正和・守口門真日中友好協会会長

守口市と門真市を地域とする「守口門真日中友好協会」が大阪府下15番目の地区協会として誕生、4月8日午後5時からホテル・アゴーラ守口にて設立記念式典が開催されました。

昨秋の日中友好交流会議の際に山東省棗莊市からの訪日団と守口門真日中友好協会の会長に就任された原正和氏を中心とした門真市及び守口市のメン

バーが交流し、門真市と棗莊市との友好都市締結に向けた動きも進んでいます。今回の式典には棗莊市政府から王邵軍・棗莊市常務副市长はじめ6名、滕州市政府から宗大全・滕州市副市长ら2名も参加。

原会長の挨拶の後、来賓の小西禎一・大阪府副知事、川本雅弘・門真市副市长、神野浩一・守口市市長代理、孫忠宝・副総領事、谷井昭雄・当協会会長、王邵軍・棗莊市常務副市长が祝辞を述べた。

青木俊一郎・日中経済貿易センター理事長の乾杯の発声に続いて懇親会となり、余興に歌手の范丹陽が歌を披露し、和気藹々とした雰囲気では盛り上がり上がった。守口門真日中の高梨憲春副会長が中締めを行ない、式典は終了した。

なお、守口門真日中友好協会は本年中にNPO法人認可を目指しており、府下の地区協会では初の試みとなる。

### 設立趣旨書

我が国は、古来より中国から経済や文化・学術を学び、そして取り入れ、またある時は共有してきました。両国間に勃発したさまざまな苦い過去の困難も共に乗り越え、1972年に国交正常化が実現し、1978年には日中平和友好条約が批准締結されるに至り、二千余年の交流を経てきました。今日、両国はアジアにある隣国として最も重要な二国間関係を構築し、また、世界第2位と第3位の国民総生産規模を誇る地球規模で市場を左右する責任ある主要経済大国同士となりました。

私共は、中国の経済や文化・学術に関心を有する者として、両国が共に順調に国の礎を固め、着実な成長を続けていくことを期待しています。両国の着実な成長とそれに伴って構築されるより強固な二国間関係は、アジアの政治及び経済の安定、ひいては世界の平和と繁栄の為にも望ましいことでありましょう。

また、発展目まぐるしい中国との経済交流や中国への企業進出は、我が国の経済並びに外交政策の大きな柱となっております。かかる政策を実現していくためには、我が国と中国の民間レベルにおける経済並びに文化・学術の交流を更に促進していく必要があります。

守口市及び門真市という地域に経済的、文化・学術的基盤を有する私共は、両国の今後の発展を願う者としてここに相集い、両市の市民や企業に対し、中国との相互経済文化交流の発展に繋がる活動への支援を図るため、ここに、特定非営利活動法人守口門真日本中国友好協会を設立することと致しました。

設立に就きましては、特定非営利活動法人大阪府日本中国友好協会及び一般社団法人日中経済貿易センターのご支援を受け、また、駐大阪中国総領事館、駐名古屋中国総領事館、山東省棗莊市人民政府、滕州市人民政府、及び威海市経済開発区管理委員会のご賛同をいただいております。

私共は、公正かつ透明性の高い運営を行う特定非営利活動法人として社会的信用を得ることによって、日中両政府の関係所管当局や地元地方自治体とさらに連携を強め、国の基本政策に協力し民間の活力を結集します。そして、継続的かつ安定した事業活動を幅広く行い、もって日中両国の成長と親善に寄与してまいります。

以上のような目的を達成するため活動すべく、特定非営利活動法人 守口門真日本中国友好協会の設立準備手続きに着手いたしました。まずは、設立に至るまでの諸活動を行う必要最小限の機構と規約を有する任意団体としての守口門真日本中国友好協会をここに発足させるものであります。

今般の趣旨をご理解いただき、ご賛同並びにご協力を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

2015(平成27)年3月5日

守口門真日本中国友好協会  
設立準備委員会 委員長 橋口高明

池田市日中

## 新年の集い開催

上海同済大学日本語学部生のホーム  
ステイ研修を今年も実施します



2月26日 「新年の集い2015」

2月26日、「新年の集い2015」を池田商工会議所にて開催。

今年も中国のお正月・春節（2月19日）にあわせて、恒例の新年の集いを総勢70名の参加者にて開催。余興としまして、詩吟の師匠たつみ正博さんによるお手本のもと「楓稿夜泊」を参加者全員で吟じました。

5月21日（木）～5月28日（木）の日程にて「同済大学日本語学部生」のホームステイ日本語研修を同大学客員教授で池田市日中友好協会理事の高倉康一先生の熱心な主導、池田市国際交流協議会・いけだ国際交流友の会のご協力のもと準備を進めております。

年々受入れて下さるご家庭が減少しているのが現状ですが、日中草の根交流への寄与として訪日学生の楽しい思い出がつけられるよう日程、内容など企画中です。



昨年の様子：池田市にある「日清インスタントラーメン発明記念館」にてマイカップヌードル製作体験

枚方市日中

## ゴルフコンペと新年会で 2015年スタート!!



2月22日 中国語を学ぶ  
会で山中会長の挨拶

1月27日、第21回親睦ゴルフコンペを開催し、夕刻からは新年会を「天安門」で開いた。新年会には大阪府日中の戸毛副会長と藤井事務局長、竹内枚方市長、関西外大孔子学院の中国側院長李曉波氏を招き、会員32名が参加して楽しく有意義な時間を過ごした。

2月22日には、山中 卓会長以下8名の会員が、さだ生涯学習市民センターで開かれた「枚方中国語を学ぶ会」主催の「中国の家庭料理を楽しむ会2015」に招待していただいた。「中国語を学ぶ会」は、1982年に当協会の中国語学習会としてスタートし、その後自主運営の学習会となって30年余りの歴史を重ねている。現在は枚方市民のみならず周辺地域からの参加者も多く、当協会会員の参加も少なくない。入門から上級のクラスがあり、中国語学習だけでなくさまざまな活動を通じて中国文化を学んでいる。

奇しくも当日は中国の春節期間に当たり、「学ぶ会」の西川和男会長（関西大学教授）が開会挨拶の中で、中国人にとって春節がどれほど大切に考えられているかと話された。

山中会長からは参加者全員のますますの発展と日中間の友好が良好であるようにとの挨拶があった後、和やかに会食が始まった。テーブルには水餃子、トマトと卵の炒め物、海老の甘酢あんかけ、油淋鶏など色とりどりの中国菜が所狭しと並べられた。また



学習班ごとに歌や影絵、中国の早口言葉などが披露されるたびに歓声が上がった。（理事・森田洋子）

高槻市日中

## 日中友好へ ストライク!!

### 高槻日中がボウリング大会 開く



青年部主催ボウリング大会

まだ肌寒さが残る3月15日の午後、高槻市内国道170号線沿いにある会場「ラウンド1」に高槻日中の会員らが集合した。総勢22人に加えて小学生の家族らも加わって、第3回目となる当協会青年部主催「日中友好ボウリング大会」のスタート。全員そろったところで、まず記念写真を撮り、5人1組で5レーンに分かれ、福山理事長の始投で競技が開始された。

大会の世話役をつとめた柏葉副理事長をはじめ中居、天野、小野各理事は、昔のボウリング華やかなりし頃の話をしながらも真剣な表情でボウルを握り、藤波、広瀬理事は、子供達と交互に投げ楽しんでた。中国の若者たちは、元気いっぱいの若さを発揮し、ストライクが出るたびに大きな歓声をあげていた。

各人2ゲームを終えて合計点数で順位を決めて、嬉しい表彰式を行ない、理事が持ち寄った賞品を手渡して拍手、拍手。お互いが声を掛け合い、笑い合ったボウリング大会はその後の打上げでの交流も含めて大成功のうちに終了した。（理事長・福山公朗）

堺日中

## 多くの参加者とともに 春節を祝いました

今年の春節は例年より遅く、2月19日だったので、「春節を祝って～」と銘打って行う堺日中友好協会の会員の集いも2月17日と例年より遅くなったが、会



堺日中春節の集い

場は昨年同様の堺東の中華料理店「楓林閣」であったこともあり、約70人が集う満席の状況となった。

会員の集いは、あくまでも会員同士の親睦を図ることを目的にしているため、たとえ市長や市議会議長であっても参加される場合は来賓ではなく一会員として参加してもらっている。

今回は泉州地域の各日中友好協会代表者も、会員並の会費で参加していただいた。

組織の垣根を越えて、相互新睦を図ろうとされる心意気に感激した。

一方、中国の大阪総領事館からの参加は急遽取り止めとなったのは誠に残念であった。

しかし、会員の集いそのものは、アトラクションの南京玉スタレや中国語教室生徒らによるコーラス、恒例のビンゴゲーム等で、大いに盛り上がり、中華料理と啤酒、紹興酒等で新春の宴を皆で楽しむことができた。

ありがとうございます。本年もよろしくおねがいます。（会長・曾我部驚爾）

八尾市日中

## 設立35周年を迎え

### 上海嘉定区との交流を 積極的に推進



嘉定区友好訪問団のみなさんと

昨年度は、10月に14名の嘉定区青少年交流団の皆様が、11月には劉海濤(りゅう かいとう) 団長以下5名の嘉定区友好訪問団の皆様が来市されるなど、友好都市である上海市嘉定区と八尾市との間で活発な交流がおこなわれました。

当協会といたしましても歓迎夕食会を開催するなど親睦を図り、嘉定区の皆様との友好を深めることとなりました。

また、1月21日(水)には、会員相互の交流を目的に毎年実施している「新春懇親会」を八尾市内の料亭山徳において開催いたしました。

当日は、八尾市の山本副市長をはじめ、大阪府日本中国友好協会の戸毛副会長など多数のご来賓の皆さまにもご出席いただき、終始和やかにご歓談いただきました。

今年度は、当協会設立35周年という記念すべき年を迎えます。

友好都市嘉定区との交流を中心とした活動を積極的に実施し、意義ある年にしていきたいと考えておりますので、皆様方のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(会長・田中順治)

## 河内長野市日中

### 事務局移転を機に 新しい企画を展開



河内長野市日中友好協会の事務局が入る如來会館

河内長野市日中友好協会の事務局を「もらん亭」(河内長野市上原西町24-18 電話0721-55-0603) から新たに河内長野駅付近の「アジア文化連盟」(河内長野市末広町2-37 如来会館内)に移すことが、3月の理事会で決まりました。

正式に移転が完了すれば27年度の定時総会等は如来会館内で開催し、アジア文化連盟の協力を得て、今後は中国語講座、中国家庭料理教室、太極拳、ヨ

ガ体操、野餐パーティなどを会員中心に企画し開催していく予定です。

平成27年度は河内長野市日中友好協会にとって再出発の年になります。

「アジア文化連盟」が所有する如来会館に事務局を移すことで、会員が中国文化に触れ、関心を持ってもらうことを期待します。そして、日中友好という本来の目的に重きを置き、会員・在阪中国朋友と共に地元住民も巻き込んだ活動を展開したいと考えています。(会長・大原一郎)

## 阪南市日中

### 落語で盛り上がった春節祭

#### 4月には蘇州呉中区を 訪問しました



春節お祝い会は今年も盛会

年明けから、泉州地区での地区協会の交流が活発です。

2月1日には、熊取町日中の「祝! 春節 餃子パーティ」に当協会から4名が参加、餃子作りと交流を楽しみました。2月7日は岸和田市日中の講演と春節の会。私を含めて4名が参加、それぞれに新旧の出会いがありました。当協会から明石事務局長が出席した堺日中の「春節を祝う会員の集い」には、岸和田、熊取の会長も出席。こうした催しに泉州4協会の代表が顔を合わせたのは初めてでしょう。そして2月22日の当協会の春節お祝い会にも、初めて他の3協会の会長を迎えることができました。

昨年の4協会代表者会議で、それぞれのイベントに積極的に参加しあうことを申し合わせた成果であり、まことに喜ばしいことといえます。

その当協会の春節お祝い会。例年のように和歌山外国語学校の中国人学生、関西国際センターの中国人留学生、地域の中国人、阪南市日本語クラブと関西日中平和友好会の会長と多彩な顔ぶれで総勢47名

の参加となりました。

当日の目玉は、阪南市出身の桂ひろばさんの落語。2度目の出演です。ほとんどの中国人のみなさんには初めて見る聞くナマの落語ですが、反応は上々、大いに楽しみ笑ってもらえました。大阪府日中の楯本副会長にも「落語とは面白い企画ですね。楽しかった」と、お褒めをいただきました。

4月13、14日には、1993年以来密接な交流を続けている蘇州市呉中区を訪問しました。参加者は17名。

観光組と分かれて、代表者4名が宝帯実験小学と長橋小学を訪問。学校も校長も旧知だけに大歓迎を受けました。続いて人民政府を表敬訪問、許振華常務副区長に会見した後、教育局、旅遊局の幹部と今後の青少年交流、学校交流、双方向の観光交流などについてじっくりと意見交換と協議を行い、大いに成果がありました。その間、観光組はいずれも世界遺産の大運河と古典庭園へ。そして夜は外事弁公室主催の歓迎宴。こちらにも旧知が多く、なごやかな宴となりました。

2日目は全員で、19年前から5年間にわたって会員の浄財で造成した光福鎮塔山公園の「中日友誼桜花林」へ。寄贈した500本と中国側が追加してくれた約100本の八重桜はまさに満開。咲き誇る花に包まれて感激を新たにしました。桜花林を管理してくれている光福鎮の鎮長に挨拶した後、目の前に広がる太湖の幸に舌鼓を打ちました。

虎丘、寒山寺も観光。寒山寺では故藤尾副会長の記念碑の前で偉大な先輩を偲びました。

夜は、歴代の外弁主任をはじめこれまでお世話になった方がたを招いて当協会主催の夕食会。旧交を温めるよい夜になりました。

その後、南京、揚州、鎮江、上海と長江沿いの歴史ある都市を訪ね、詩にうたわれた「江南の春」を満喫、17日に帰国しました。(会長・中務武志)

松原市日中

## 第13回中国映画観賞会と展示会

第19回定例総会后、第13回中国映画観賞会と地域市民の参加による展示会を松原図書館で行いました。

中国映画はその都度上映していますが、今回の展示会も活動紹介を兼ねて地域の市民団体にお声を掛けさせて頂き、家庭のペットボトルを利用した、簡



単な観葉野菜づくりなどの展示紹介の団体があり、会場の後方にスペースを確保して作り方などや中国の風景などと共に展示会を行いました。

小さな所帯の活動ですが、人と人の人的交流、文化交流で少しでも輪を拡げて行く事を目的として、本日の交流会で参加者の笑顔を迎えた事に感謝して地域の交流の大切さと共に地域活性活動を心より願っています。

最後に、ご出席頂きました皆様に心よりお礼と今後の日中友好活動が有意義でお互いに相互理解でより以上の信頼関係を構築していける友好交流を願っています。感謝 (会長・牛浜龍男)

熊取町日中

## 設立20周年の「成人式」成功目指し!



譲り受けた中国武術服を着て、挨拶する林会長

我が熊取町日中友好協会の設立20周年という記念すべき年がスタートしました。来る7月12日(日)、第20回総会に引き続き、設立20周年の記念行事として記念講演会と祝賀会を挙行します。記念講演会は、NPO高知県日中友好協会副会長の植野克彦氏に『築こう、平和の礎—ヒバクシャからの発信—』のテーマでお話いただきます。是非ともお誘い合わせの上、この熊取日中の『成人式』にご出席ください」と、全国最年少の林会長の熱いお誘いの言葉です。記念誌作成

や当日への準備など、力を合わせて進めております。

2015年の活動は、1月24日、会員の畢金全氏の「旅は、地球を救う」のテーマの講演会で開始。「初の日本語での講演、緊張しています」とにこやかな表情の中に緊張を漂わせてスタート。タイムリーなお話でした。2003年小泉首相時代にスタートした「観光立国」の国策は、訪日外国人2030年3000万人を目標。その実現のための日本政府の取組みや訪日外国人の66%を占める東アジアの訪日者の統計資料の読み解き、特に中国の個人旅行の解禁、ビザ発給の条件の著しい緩和などに加え、円安や格安航空便の充実により旅行可能条件が整い、訪日旅行者のリピーターも増加していることなど、適切な資料を基にお話いただきました。昨年9月の中国「微博」の生の声も紹介。「歴史は歴史、今は今」、日本に来て体験し、その感動が自分を変える、「外を知ること」=「旅は、世界を救う」と。

2月1日には、恒例の春節餃子パーティーを開催。今年も砂川維豪・以令ご夫妻と、畢金全氏のご指導のもと、阪南日中から4名のご参加も得て、和気あいあいと、餃子を作って食べて、春節を祝いました。一昨年に急逝された廣瀬省三先生が毎年この餃子パーティーの日に身に着けておられた中国武術服を当日夫人より譲り受けた林会長。早速着用して挨拶を。一同廣瀬先生をお偲びしました。(事務局長・有岡トシエ)

豊中市日中

## 岡山県日中の顕彰行事に参加 北京ツアーにも同行しました 阪大留学生とBBQパーティも



岡山県で病死の中国人捕虜を慰霊するため建立された吊鐘堂で鐘を打つ田中潤治会長

2月21日、岡山県日中友好協会の支援を得て日中友好の基礎を築いた岡山県出身の先人達を学ぶツアーに参加しました。孫文を支援した犬養木堂、魯迅を助け日中友好協会の創設に力を注いだ内山完造、周恩来が信頼した岡崎嘉平太などの展示博物館及び旧



中国人民対外友好協会玄関前で宋副会長と参加者



阪大中国留学生学友会との共催でBBQパーティー開催

宅などを訪問し顕彰を行い、偉大な先人達を学ぶ講演会にも参加。会長と会員3名、中国人留学生数名も大阪から参加しました。

3月22日～3月26日、岡山県日中友好協会主催の北京ツアーに便乗し、当協会の田中会長が副団長となり、総勢20名と共に中日友好協会、中国人民対外友好協会、日本大使館など表敬訪問、大使館では木寺昌人特命全権大使、中国人民対外友好協会では宋啓武副会長と久しく懇談し相互の理解に努めました。宿泊は釣魚台國賓館、夕食は人民大会堂にて歓待されました。

4月4日、当協会では大阪大学中国留学生学友会との共催によるバーベキュー懇親会を開催し、好天に恵まれ咲き誇る桜花の下、留学生との親睦を深めました。李春生・駐大阪総領事館教育室室長のご出席を得て留学生62名、会員27名の登録参加で大いに賑わい、11時から16時まで和気あいあいと語り合い全員ご満悦で散会しました。(豊中市日中・事務局)

藤井寺市日中

## 国際交流協会と共催で 中国料理教室を開催

新年度がスタートし、当会においても、1年を統括し新たな出発を迎える時期です。

さてこの度当協会では、初めての試みとして、昨年引き続き国際交流協会と共催で3月29日に『クッ

キングコミュニケーション』と題した中国料理教室を開催いたしました。メニューは、『中華まん』でした。在日の中国人の方を含む老若男女、家族連れなど多くの方にご参加いただき、盛況のうちに無事終わることが出来ました。『中華まん』はお店でご購入されることが多く、実際に手作りした経験がない方がほとんどでした。この点、「初めて中華まんを作って楽しかった」と喜んでいただいた感想も聞く事が出来、開催した甲斐があったと思っております。

政府間では、安全保障分野などで緊張が続いておりますが、民衆一人一人の視線、立場で、日中の友好を深めていければと思っております。

(藤井寺日中・事務局)

吹田市日中

## 第9回火鍋大会盛大に

留学生の二胡演奏も好評



李春生教育室室長のあいさつ

3月21日、第9回となる日中友好火鍋大会が、地元吹田市江坂にある中国総領事館教育室大ホールで開催され、教育室から李室長、盛副領事ご夫妻、周副領事ご夫妻に阪大、関大留学生代表各2名も加わり、総勢32名が参加しました。

大ぶりの土鍋に幹事さんが当日市場で仕入れてくれた山海の具を入れ、箸でつつきながら歓談する日本式食文化は中国では珍しいようで、毎回留学生の皆さんから大好評をいただいています。宴たけなわの頃、関大の廖君が持参の二胡で「涙そうそう」など日中両国の曲を演奏し、会場は大変盛り上がりました。廖君は5歳の時からバイオリンと二胡を習っているそうで、すばらしい演奏でした。また「二胡はもともと北方遊牧民族(突厥)の楽器だったが、中国に入って現在の形(2弦とニシキヘビの琴皮)になった。琉球の三線もルーツは同じ」など興味深い話も披露



関大の留学生廖君による二胡演奏

してくれました。日本人にとっては珍しい楽器です。

二胡演奏の後は恒例のカラオケ熱唱となり、6時に開会した大会は予定を大幅に超過した9時過ぎまで続き、来年の大会での再会を約して閉幕となりました。

(副会長・二宮 信)

岸和田市日中

## 新会員4名も加わって

春節の集いを開催

2月7日(土)に今年の春節(2月19日)より一足早い春節の集いを開催、府日中の谷井会長、藤井事務局長、中国駐大阪総領事館から馮帆副領事、劉馳領事アタッシュ、国際親善協会井出副事業部長の参加を頂き、また阪南市日中からは中務会長始め4名の会員の出席を頂きました。今年は関空で仕事をされている中国国際航空の方とその家族を含めた8名の特別参加もありました。昨年度は4名の新入会員がありその方々も参加、総勢36名で新春を賑やかに祝いました。

会長、来賓の挨拶のあと、中務会長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、アトラクションでは尺八とギターとの共演があり、白足袋と羽織袴姿の衣装での二人の息の合った和と洋の音色にうっとり聞き入る一幕もありました。後半のクイズでは中国と岸和田の間



春節の集いで記念撮影

題に盛り上がり、地元岸和田に関係ある賞品を貰っていただき喜ばれました。

岸和田市と近隣に住いの中国との方々と親睦を通じた交流を深め、中国を知り知ってもらうことに努めています。ゆっくりした歩みですが、継続して努力していきたいと思えます。(会長・武井俊成)

大阪三島日中

## 日中青少年書画展 大盛況でした

### 2015年度の主な活動



昨年の中秋明月祭に出演された紫岳会のみなさん

11月29日～30日「2014年度日中友好青少年書画展」で江蘇省徐州市、摂津市、茨木等の地域から書道、絵画の作品が展示され、表彰式には、森山摂津市長

をはじめ市議会議員、教育委員長、府会議員、市会議員や在大阪中国総領事館から領事など多くの方々が参集、栄誉を称えました。

大友康亘会長の近況、昨年1月から茨木市内の介護福祉施設に入所され、左足がまだ機能回復が遅れており、車いすの生活が施設で続いています。強い復帰希望をお持ちです。一日も早い復帰をお待ちしている状況が続いています。

#### ●2015年度の主な活動

1. 摂津市で「親子で手作り餃子を作り食する会」参加者募集中！ 5月31日午前10時から 25名参加費 1,000円/一人 中・小学生以下無料
2. 2015年度「大阪三島日中友好協会総会&七夕ゆかた祭り」を開催します。  
日時：6月27日(土) 午前11時～午後3時  
場所：茨木市大池コミュニティセンター  
七夕&ゆかた祭り 在大阪総領事館の奥様方など招待し、ゆかたの着付けと写真会を開催し、友好交流を深めます。
3. 茨木・摂津在住中国人留学生、中国人の方々との交流・懇親会開催 時期：総会以降
4. 今年も10月10日～11日の「中秋明月祭」へ詩吟と中国琴&日舞をコラボ出演、中国茶の販売出展を行います。

## MY OPINION

### 美しい国・日本とクールジャパン

「美しい国・日本」。以前に聞いた言葉です。活力とチャンスと優しさに満ちあふれ、自律の精神を大事にする、世界に開かれた、「美しい国・日本」と定義されました。

私にとって美しい国とは？ 世界は今、暴力が支配する国がたくさんある中で、暴力に依らず、寛容を中心とした社会を日本はめざすという意味にとらえています。

さらに、「クールジャパン」という言葉も最近よく聞きます。具体的には、日本における近代文化の漫画・アニメやポップカルチャーや現代の食文化・ファッションなどを指します。また、伝統的な日本料理・茶道・華道・日本舞踊など、日本に関するあらゆる事物が対象となり、世界に発信する」ということです。故藤尾昭さんがはじめられ、池田市日中が取り組んできた、寒山寺除夜の鐘を聴く会も日本の文化を中国に展

開したクールジャパンのひとつでした。

美しい国日本、文化を大切に、人に寛容で、相手を尊重し大切にすることを世界に発信することもクールジャパンのひとつというのが私のイメージです。

日中関係は10年以上前から「政冷経熱」と言われてきましたが、さらに拡大しているように思えます。先日来の、アジアインフラ投資銀行に対する政府の対応もその様に見えてきます。私の日中友好運動から見れば、アジアの中で日本と中国が協力してアジア地域全体の社会発展を図っていければ最善と思えますし、経済界から不安の声が上がることも理解できます。政府が問題視する事柄についても首脳間の対話で確認・解決できる道があるのではないかと思います。

5月に南京城修復記念事業が行われれば、国民同士は過去を忘れず、胸襟を開き、村山談話精神を基本に、日中の垣根を取り払う努力を私たちが進めるべきです。美しい国日本というクールジャパンを発信したいものです。(池田市日中・井上 章)

## 会 員 消 息

## 今年の春節、前とは違う



2月17日、NH0159で19日の春節前に北京入りした。すでに工場、会社は休みで市内の道路は嘘のように車が少ない。これで強い風が吹いてくれると北京藍天を仰げる。

5年前には大晦日の花火を見てその迫力に目を回して、再びビッグショー見物と早目に来たのだ。もう彼方此方で花火の音がするが本番は明後日の大晦日11時50分からの一斉打ち上げである。視界180度全部に大小の花火が不規則に開いて、それが1時間ぐらい続くのだ。

いよいよ大晦日の11時50分、それッ！始まりと構えて待っていると近くでドカン、遠くでバンと鳴り出した。さあこれからもっと盛り上がってと気構えていたが、10分ほどで花火の勢いが並行してさっぱり盛り上がりが失せてしまっている。5年前とは及びも付かない、窓ガラスが震えるほどの大爆発は失せて変な上品さだけが霞んでいる。もう花火見物はやめて麻雀、白酒となり花より団子の世界に入れ替わってしまった。翌日の新聞では“爆竹皮比去年減少三成”と大きな活字が目に入った。環境汚染の厳しい取り締まり、打ち上げ場所の限定、花火の高騰で消化不良の悪霊払いになっている。それでも一晩で30トンの花火の燃え



唐山地震記念碑

ガラが出るのである。

元気の少ない春節花火は絵にならないが、環境汚染はなお悪い。

正月3日、友人の故郷、唐山市を訪れた。北京から東へ150キロ。高速道路はガラ空き。2時間半で唐山市に到着です。1976年7月28日午前3時42分、23秒間の揺れで24万人以上の命が失われた。友人の父、呉俊勝さん(65歳)は当時炭鉱夫、深夜勤務で坑内にいた。縦横に揺れる中を頭につけた電灯だけを頼りに800mの地底から2時間かかって生還した、地上に出ると、そこは阿鼻叫喚の地獄と化していて今でもその惨状を夢に見るといふ。

驚いたことに、3日後には壊れた坑内修理に地底に戻ったという。自力更生の時代で外国からの救援は受けなかったらしい、でも日本製のブルドーザーの性能の良い活躍ぶりが強く印象に残ると言ってくれた。39年を経て見事に復興した唐山市。4年前の東日本大震災は原発事故を引き起こしてしまった。唐山市のように復興できるのは、あと幾10年か、それ以上後になるのだろう。唐山市に来てあの原発事故の恐怖を体の芯から感じさせられた。今年の春節、いろいろ教わりました。(吹田市日中副会長 和田 融)

## 上海と南通での中日子供将棋交流大会で指導対局しました

中国上海将友展20周年記念行事に参加するため、枚方市日中友好協会の一員として、また日本将棋連盟京都府連合会13名の一員として、3月27日から3月31日まで四泊五日の日程で訪中して来ました。

初日は金水湾大酒店で歓迎宴会が、終了後、中日こども将棋交流大会(1)が開催され、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



2日目は上海市体育局直属上海許建東将棋倶楽部開

設20周年記念大会が姜山中学校で開催され、小学校1年生はどうぶつ将棋、2年生から5年生は駒落ち将棋、6年生以上は平手将棋大会を行い。駒落ち将棋は優勝、準優勝とも日本人が、平手将棋は優勝と3位が日本人となりました。しかしながら中国の小中学生の中には2段位ある子もいて、レベルが上って来ていると思いました。平行して姜山中学校内を案内してもらい、充実した各種の専門教室を見学して中国が教育に力を入れていることを改めて実感しました。

その後、南通市に移動しグランフィックホテルで夕

食後、中日こども将棋交流大会(2)が開催され、将棋指導員の私が日本と中国の子供と指導対局することができ有意義なひと時となりました。

3日目以後は、無錫市、蘇州市、上海市の市内観光をして、31日夕方の便で帰国しました。

枚方市日中友好協会の一員として、将棋をとおして日中友好を少しでも深められたのではないかと思います。

(枚方市日中会員・日本将棋連盟公認将棋指導員 5段)  
光永 納

会 員 消 息

各協会の地図



編集後記

\*しばらくぶりに訪中、「江南の春」を満喫してきました。行き帰りとも機内のほとんどは中国人。中国のLCCだったせいもあるでしょうが、やはり日本への関心の高さの表れと見てよいでしょう。比べて有名観光地でも日本人の姿はまばら。市民レベルでのこのギャップ、考えさせられます。

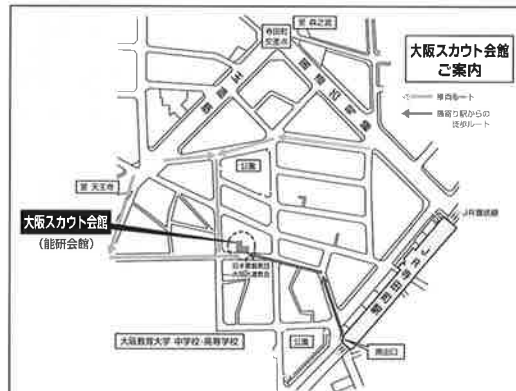
\*5月に実施する当協会主催の訪中旅行、友好はもちろん、いまの中国を知り実感するためにもぜひ多数のご参加を。

\*新理事長のもと、新しい年度が始まります。昨年の交流会議で見た結束力と行動力をさらに高めて活動に取り組みたいものです。  
(志)

お気軽にお越し下さい

NPO法人 大阪府日本中国友好協会

〒543-0052  
大阪市天王寺区大道5-4-6  
大阪スカウト会館2F  
TEL : 06-6770-0080  
FAX : 06-6770-0707  
Eメール : jcf@mail.infomart.or.jp



青年部メンバー募集!

中国好きの方、中国語を学習している方、在日中国人・留学生との交流などに興味のある方、青年部メンバーになりませんか。学生、在日中国人の方も大歓迎です! みんなで楽しく、日中友好交流活動に参加しましょう!!

- 対象: 若い方
- 会費: 年間 3,000円  
(一般会員年間 12,000円のところ)